

太郎君と花子さんが中心になって、実行委員として移動教室で行うレクリエーション大会の打ち合わせをすることになりました。

太郎：レクリエーションの内容を説明するよ。男女各4人ずつ、合計8人で1チームにする。4枚のカードを各チームの男子が1人1枚ずつ持って、女子は何も持たずに、8人で横1列に並ぶんだ。

花子：たとえば、「男男男男女女女女」とか並べばいいのね。

太郎：だけど、並ぶときに順番を覚えておかないといけないルールになるよ。この8人とは別に実行委員1人が、列の左端から右端まで、男子からはカードを受け取り、女子には男子から受け取ったカードを渡しながらか動くんだ。実行委員はカードを同時に2枚までしか持てなくて、最後に女子が4人ともカードを持っていれば終了ってルールなんだ。

花子：そうすると、「男女男女男女男女」って並べば簡単にできるわね。

太郎：うん、だからその並び方は禁止で。他の並び方を考えてみて。

花子：だったら、この並び方①はどうかしら。

太郎：実際にみんなでやってみようか。

…

あれ、5人目のところでカードが受け渡しできなくなっちゃうね。

花子：それなら、ここの男女2人の順序を入れ替えたら②どうかしら。

太郎：うん、これなら最後まで受け渡しができて、女子が4人ともカードを持っているね。

〔問題1〕花子さんがはじめに考えたこの並び方①を、解答欄の□の中に男または女を書き入れて答えなさい。また、男女2人の順序を入れ替えたら②で入れ替える男子と女子を1人ずつ選び、それぞれ○で囲みなさい。

太郎：さて、さらに持つカードなんだけど、男子も女子も全員が漢字の部首や部分にあたるカードを持つことにするよ。

花子：実行委員が男子から受け取ったカードを女子に渡して、漢字が完成すればいいのね。

太郎：うん、カードの受け渡しかたはさっきと同じだけど、実行委員が2枚カードを持っているときは先に受け取ったカードを女子に渡すんだ。男子は部首を、女子は漢字

の部分で1人1枚ずつ持ち、女子が男子のカードを実行委員から受け取ったときにできる漢字を前から順に並べると、2文字の熟語が2つできれば終了だよ。

花子：選ぶカードが6枚ずつあるから、使わないカードも出てくるわけね。これは頭を使うレクリエーションになりそうね。

男子が選ぶ漢字の部首のカード 月 木 土 彳 扌 王

女子が選ぶ漢字の部分のカード 支 寺 一 求 其 也

[問題2] 太郎君と花子さんの説明通りに、2字の熟語を2つ作るためには、8人はどのカードを持って、どのように並べばよいですか。解答欄の□の中に、そのカードの漢字の部首や部分を並ぶ順番通りに記入しなさい。また、完成した熟語も書きなさい。

[問題1]	
□ → □ → □ → □ → □ → □ → □ → □	
[問題2]	
□ → □ → □ → □ → □ → □ → □ → □	
[問題2・熟語]	[問題2・熟語]

解答

〔問題1〕

「5人目のところで受け渡しができなくなる」状態として考えられるのは、

- ①実行委員がカードを持っていない状態で、5人目が女
 - ②実行委員がカードを2枚持っていて、5人目が男
- の場合があります。どちらにしても、先頭には男が並ぶ必要があります。
①の場合、はじめの5人が男女男女女、男男女女女となります。
②の場合、はじめの5人が男女男男男となります。

そこで解答例としては、

男女男女(女)男女(男) 男女男(女)女(男)男女
男男女女(女)男女(男) 男男女女(女)男(男)男女
男女男(男)男(女)女女 などが考えられます。

〔問題2〕 部首と部分の組み合わせでできる漢字は肢、期、枝、棋、地、待、技、持、球などがあります。

よって、できる熟語には「球技」「期待」「地球」が考えられます。

上記の熟語ができるように、男女男女男男女女や男女男男女女男女のように並べばOKです。

解答例としては 土→也→王→求→月→彳 →其→寺
月→其→彳 →王→寺→求→扌 →支 などが作れます。

〔問題1〕	
男 → 女 → 男 → 女 → 女 → 男 → 女 → 男	
〔問題2〕	
土 → 也 → 王 → 求 → 月 → 彳 → 其 → 寺	
〔問題2・熟語〕	地球
〔問題2・熟語〕	期待